

マイナンバーカードの交付促進

日曜や夜間の対応も検討

問 マイナンバーカードの交付状況を聞く。また、申請者の増加に伴い、交付窓口の拡充が必要ではないか。

答 本市のマイナンバーカードの申請者は、今年5月末で市民全体の約43%に当たる約13万1千人であり、そのうちカードを交付したのは約8万8千人となっている。

昨年から実施していたマイナポイント事業を受け、



市民課のマイナンバーカード交付窓口

交付件数が増加したことから、職員を増員するとともに交付窓口を増設したほか、土曜の交付や、24時間対応の予約システムの導入なども行ってきた。

しかし、4月末の同事業終了前に駆け込みでの申請が増加したことから、交付処理件数をさらに増やすため、7月中には市民課と市

育成が急務

主任ケアマネ

受講費の助成を

問 質の高い在宅介護サービスを提供するには、知識や技術の向上に加えてケアマネジャー(以下ケアマネ)を統括する主任ケアマネの確保と育成が重要である。主任ケアマネ研修の受講費の助成が必要ではないか。

答 主任ケアマネは、ケアマネを指導、助言、見守り活動などを行う予定である。現在は、モデル地域の選定に向けて、自治会への説明や、地域で猫を世話している人に協力を求める働きかけを進めているところだ。

地域みんなで取り組む 明石まちなねこプロジェクト モデル地域の選定へ

問 今年度から取り組む明石まちなねこプロジェクトの内容と今後の取り組みについて聞く。

答 本市は、これまでも飼い主のいない猫に去勢・不妊手術を受けさせる市民や自治会等に対して、手術費用の一

部助成や、登録ボランティアによる協力体制の構築などに取り組んできた。

今年度からは、明石まちなねこプロジェクトとして、まずはモデル地域の選定を行い、自治会やボランティア、さらには獣医師会や関係団体等からの協力を受け、地域における周知・合意形成に取り組む。

その上で、助成金を活用した手術を実施し、その後の適正な餌やりやトイレの管理等を含めた



猫の殺処分ゼロを目指す

民センターに処理専用端末を増設していく考えだ。今後は、日曜や夜間の時間帯の交付にも対応できるように、窓口の開閉時間の調整を行っていく。

生理の貧困に対する支援 きんもくせいプロジェクト 次年度以降も継続

問 経済的な理由で生理用品を購入できない生理の貧困が大きな関心事を集めている。本市の取り組み状況と、学校のトイレへの設置について聞く。

答 本市は、4月から生理用品サポート事業として「きんもくせいプロジェクト」を開始した。同事業は、単に生理用品を配布するだけでなく、必要な相談支援につなげることを目的としている。学



市の生活再建支援担当窓口でも配布

コロナ禍で困窮

相談件数が増加

30・40代男性が中心

問 新型コロナウイルスの感染拡大により失業し、生活が苦しくなった人への支援は。

答 生活困窮者へ包括的な支援を行う本市の生活再建支援担当窓口では、相談件数が増加している。昨年度は、30・40代の男性を中心に1314件の相談があり、そのうち失業者等に家賃相当額を支給する住

居確保給付金の相談が612件あった。今年度も厳しい状況が続くと見込まれるため、6月に職員を増員した。なお、失業による相談には、職業安定所と連携して仕事を探すなどの支援も行っている。

また、国が社会福祉協議会の貸付制度を上限まで利用した生活困窮世帯に、新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金を7月から支給すると公表したため、申請のあった対象者への速やかな支給に向けて準備を進めていく。

公益監察員

選任に同意

令和3年6月30日をもって任期満了となる林晃史氏(61歳・西宮市)を引き続き選任することに同意しました。

同氏は、弁護士として活躍され、近畿弁護士連合会理事、兵庫県弁護士会会長、日本弁護士連合会常務理事などを歴任されていきます。

なお、本市の公益監察員は2人で、公益監察契約の期間は3年となっています。

議会ポスターデザイン決定

年4回の議会開催をお知らせするポスターのデザインを市内在住・在学の高校生から募集しました。23人の応募があり、全議員で選考し、優秀賞4点を決定しました。

- 6月議会 (岡田 舞さん)
 - 9月議会 (兵庫県立明石城西高校) 正中 日夕輝さん
 - 12月議会 (兵庫県立明石南高校) 吉母 実鈴さん
 - 3月議会 (兵庫県立明石高校) 吉田 汐里さん
- 作品は市議会ホームページをご覧ください。



小学生

夏休み親子で議会体験ツアー

参加者募集

いつもは見る事ができない市議会をのぞいてみませんか?

日時 8月21日(土)

内容 (1)1~3年生の部 10時~1時間程度
(2)4~6年生の部 13時~1時間程度
(1)クイズ、議会棟の探検ほか
(2)模擬本会議を体験、議会棟の探検ほか

会場 市役所議会棟

対象 市内在住・在学の小学生とその保護者

定員 各部9組 原則1組2人

参加費 無料

申し込み 8月10日(火)までに、メールかFAXで議会事務局へ

メール①児童の氏名(ふりがな)・学年②保護者の氏名(ふりがな)③電話番号(日中に連絡のとれる番号)の記入、件名は「夏休み親子で議会体験ツアー」

参加の可否 8月13日(金)までにメールでお知らせ

議会事務局 TEL:911-2600 FAX:918-5112

メール: gikai@city.akashi.lg.jp

※新型コロナウイルスの感染状況によつては、中止になる場合があります。

